# 恵みと真理のニュース



2013年11月の三次 恵みと真理教会

韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養 5 洞 458-5 / 2382-31-443-3731 / www.gntc.net

### 旦那を救ってくださり共に礼拝し奉仕する喜びを与えてくださった 神様の恵みに感謝を捧げます。

私の旦那は私が教会に通うことをとても嫌がっていました。少しでも子供のごろ教会に通ったことがあると言ったら嫌がりました。 そんなにも私が教会に通うことが嫌がって家で恵みと真理ニュースー枚もあることその通りに過ぎなかったです。

|証|

それで私は旦那が家にいる主日には教会に行けなくて 旦那がいない合間にようやく平日だけ教会に行って礼 拝をささげる事ができました。主日になると教会に行 きたくてしょがなくなってアーパトのベランダに立っ て教区バース乗り場を見ながらたくさん泣きました。

"私はいつ霊的な戦争から離れて自由に信仰生活ができますか?神様に聞きながら断食しながら祈りました。 迫害はもっと酷くなりました。旦那の家に行った時姑は"息子があのように思い惑うからあなたがもうイエスを信じることを諦めるな"と言いました。しかし、私はイエス様を信じ捧げる尊い信仰を絶対に諦めないと大胆に確告に言いました。イエス様を知らなくて信じなく生きた過去の虚無と無気力で無意味な生活を帰って行きたくなかったです。その日私は旦那の家で追い出されるように帰って来ました。そしてすぐ教会に行きました。

牧師を尋ねて事情を切に訴えました。そうしたら牧師は"それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいるのです。今しばらくの間、いろいろな試練に悩まねばならないかもしれませんが、 あなたがたの信仰は、その

試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも 朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス.キリ ストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたら すのです。(ペテロの手紙一1:6,7)"

"義のために迫害される人々は、幸いである、/天の国はその人たちのものである。 喜びなさい。大いに喜びなさい。天には大きな報いがある。あなたがたより前の預言者たちも、同じように迫害されたのである。」"(マタイ 5:10,11)書いた通り迫害を受ける瞬間の苦しみよりもっと神様の国と神霊な喜びが私の心に溢れ希望の中で迫害を勝つことができました。

我が強い旦那の心を聖霊様が壊してくださり変えてくださり迫害を辞め神様の国の民になり私と一緒に手を繋いで教会に通うように続けて祈りました。

ある日旦那に胆石ができつらい苦痛があってついに胆 嚢を切除手術を受けました。私は神様が旦那を呼んで 救いの恵みを与える時が来たと思いました。それでも っと旦那を伝道をしました。

それでも旦那は主を信じなかったです。また再び胆囊を切除をしなければいけなかったです。その胆囊の入り口に石ができてそれをなくす手術をうけたのです。体に石ができるとその痛みは表現できないほど痛いと言います。再び旦那はその苦しみにあいました。神様は私の長い祈りに答えてくださいました。重なるその病気を通して旦那を呼んでくださり救いの恵みを与えてくださいました。

2005年3月16日主日11時礼拝に旦那が参加して決信しました。旦那と私が一生忘れない瞬間でした。旦那と初めて礼拝を捧げたその思いと感動は忘れません。以前の全ての苦難の覚えが一瞬間なくなりました。ハレルヤ!その後神様は旦那の信仰を成長させ去年あんすう執事の職分をくださいました。外国人宣教会で車で外国人聖徒と私達の弱い聖徒のため頑張って奉仕する恵みも与えてくださいました。

真に良い私達の神様 真に感謝します。私達の罪を許した恵み、私の夫婦が共に神霊で礼拝し奉仕する楽しむを味わうように導いてくださった神様の恵みを忘れません。神様が願う所で私の夫婦は共にいます。主が天国まで導いてくださるその日まで主を喜ばせる事ならどんな事でも感謝の心で最善をつくして献身します。全ての栄光を神様に捧げます。



#### [信仰コラム]

#### 変(か)わらぬ信仰(しんこう)生活(せいかつ)

"あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の父から下って来る。父には、変化とか回転の 影とかいうものはない"(ヤコブの手紙 1:17)

神(かみ)様(さま)の属性(ぞくせい)は永遠(えいえん)不変(ふへん)です。そこで神(かみ)様(さま)が約束(やくそく)した言葉(ことば)も不変(ふへん)です。聖徒は神(かみ)様(さま)の属性(ぞくせい)が永遠(えいえん)に不変(ふへん)という事実(じじつ)によって世(よ)の中(なか)がくれるものと異質(いしつ)の喜(よろこ)びと平安(へいあん)と度胸(どきょう)のよさを持(も)って生(い)きてことができます。神(かみ)様(さま)の属性(ぞくせい)は変(か)わりがないという事実(じじつ)に基盤(きばん)し、私(わたし)たちに緊(きんよう)に求(もと)められているのは神(かみ)様(さま)との関係(かんけい)で変(か)わりがないことです。

第(だい)ー(いち)に、神(かみ)様(さま)と一様(いち よう)に同行(どうこう)しなければなりません。昔(む かし)の族長(ぞくちょう)エノクとノアの生涯(しょう がい)に関(かん)する記録(きろく)を見(み)ると、宝 石(ほうせき)を見(み)るように美(うつく)しいです。 その宝石(ほうせき)にダイヤがあしらっています。 神(かみ)様(さま)と同行(どうこう)した。"この部分 (ぶぶん)がダイヤモンドのように輝(かがや)かせます。 神(かみ)様(さま)と同行(どうこう)したということの 意味(いみ)をエノクとノアがそれぞれ特色(とくしょ く) あるように現(あらわ)れています。エノクは神(か み)様(さま)が必(かなら)ずいたことを信(しん)じま した。これは神(かみ)様(さま)の存在(そんざい)に対 (たい)する信頼(しんらい)以上(いじょう)を意味(い み) します。神(かみ) 様(さま) が平凡なことに主管(し ゅかん) していらっしゃるという信頼(しんらい)を一 様(いちよう)に持(も)っていたのです。そして神(か み)様(さま)は自分(じぶん)を見(み)いだせる者(も の) たちに賞(しょう) もらってる方(ほう) ですを信(し ん) じました。ノアは彼(かれ) が直面(ちょくめん) し た状況(じょうきょう)がどうであれ、神(かみ)様(さ ま)が命令(めいれい)した通(どお)りにおこないまし た。人(ひと)たちが笑(わら)って非難(ひなん)しても 気(き)にせず、一様(いちよう)に神(かみ)様(さま)の

命令(めいれい)された通(どお)りにおこないました。 方舟(はこぶね)が完成(かんせい)されて方舟(はこぶね)に入(はい)る日(にち)まで120年間(ねんかん)少(すこ)しも動揺(どうよう)しませんでした。

第(だい)二(に)に、相(あい)変(か)わらず神(かみ)様 (さま)を愛(あい)するべきです。 私(わたし)たちが 神(かみ)様(さま)への愛(あい)を持(も)つようになる ことは神(かみ)様(さま)の愛(あい)を受(う)けた結果 (けっか)です。神(かみ)様(さま)の愛(あい)の中(な か)で最大(さいだい)、強烈(きょうれつ)な愛(あい) は、イエス・キリストの中(なか)で示(しめ)した愛 (あい)です。私(わたし)たちが享受(きょうじゅ)する ようになる霊(れい)的(てき)な恩(おん)は、神(かみ) 様(さま)の愛(あい)に対(たい)する悟(さと)りの大 (おお)きさに比例(ひれい)します。・イエスキリスト によっている神(かみ)様(さま)の愛(あい)を知(し)り ながらも神(かみ)様(さま)を愛(あい)していないこと はあり得(え)ない。世間(せけん)のことに惑(まど)わ され、神(かみ)への愛(あい)が冷(さ)めてきて変(か) わると、それよりもっと不幸(ふこう)なことはありま せん。

第(だい)三(さん)に、神(かみ)様(さま)の仕事(しご と)にいつも努(つと)めなければなりません。福音(ふ くいん)伝道(でんどう)者(しゃ)を教育(きょういく) 養成(ようせい)すること、宣教(せんきょう)師(し)を 派遣(はけん)して後援(こうえん)すること、直接(ち ょくせつ) 伝(つた) えること、各種(かくしゅ) メディ アを通(つう)じて福音(ふくいん)を伝(つた)えること、 教(きょう)会堂(かいどう)を建(た)てること、礼拝 (れいはい)と信仰(しんこう)教育(きょういく)のため の奉仕(ほうし)、献金(けんきん)することこの全(す べ) てが神(かみ) 様(さま) のことです。死(し) んだ後 (あと)には神(かみ)様(さま)の仕事(しごと)をする機 会(きかい)がありません。私(わたし)たちが体(から だ)を着(き)ているとき行(おこな)いに沿(そ)って、 将来(しょうらい)神様(さま)から賞賛(しょうさん)と 賞(しょう)を受(う)けるようになります。神(かみ)様 (さま)の仕事(しごと)をする聖徒を向(む)かって世 (よ)の中(なか)が何(なん)だと非難(ひなん)して判断 (はんだん) してもそれは重要(じゅうよう)ではないで す。神(かみ)様(さま)が"君が私(わたし)にいい仕事 (しごと)をした。"としたら私(わたし)たちにその以

上(いじょう)もっとご満足(まんぞく)したことがありません。

第(だい)四(よん)に、持続(じぞく)的(てき)に聖霊 (せいれい)充満(じゅうまん)しなければなりません。 イエスが昇天(しょうてん)した後(あと)弟子(でし)た ちは神(かみ)様(さま)の命令(めいれい)に従(したが) って聖霊(せいれい)降臨(こうりん)を待(ま)ちました。 エルサレムの一(いっ)軒(けん)に 120人(にん)が集 (あつ)まって祈祷(きとう)しました。10日(か)になっ て五旬節(ごじゅんせつ)の日(ひ)に彼(かれ)らは聖霊 (せいれい)の充満(じゅうまん)することを受(う)けて 聖霊(せいれい)が言(い)わせることを受(う)けて、他 (た)の方言(ほうげん)で言(い)うのを始(はじ)めまし た。その日(ひ)から弟子(でし)たちが全(すべ)て大胆 (だいたん)な福音(ふくいん)を伝播(でんぱ)し、標的 (ひょうてき)と記事(きじ)が受(う)けました。このよ うな事態(じたい)を見守(みまも)ったユダヤの宗教 (しゅうきょう)指導(しどう)者(しゃ)たちが当惑(と うわく) してペトロとヨハネを逮捕(たいほ) して拘禁 (こうきん) した後(あと) に脅迫(きょうはく) して放 (はな)してやりました。すると、弟子(でし)たちが集 (あつ)まって祈祷(きとう)しました。彼(かれ)らが祈 (いの)りを終(お)えるや集(あつ)まった所(ところ)が 振動(しんどう)し、みんなが聖霊(せいれい)が充満 (じゅうまん)してきて神(かみ)様(さま)の言葉(こと ば)を大胆(だいたん)に伝(つた)えました。聖霊(せい れい)充満(じゅうまん)するようになる体験(たいけ ん) は、一過(いっか)性(せい)のものがないというこ とを言(い)ってくれる事件(じけん)です。聖徒は持続 (じぞく)的(てき)な聖霊(せいれい)充満(じゅうまん) を求(もとむ)め、聖霊(せいれい)様(さま)にいつも頼 (たよ)りにしなければなりません。 皆(みんな)さん は神(かみ)様(さま)と一様(いちよう)に同行(どうこ う)して、相(あい)変(か)わらず神(かみ)様(さま)を 愛(あい)しながら、神(かみ)様(さま)の仕事(しごと) にいつも取(と)り組(く)み、持続(じぞく)的(てき)に 聖霊(せいれい)充満(じゅうまん)して永遠(えいえん) に変(か)わりがない神(かみ)様(さま)から賞賛(しょ うさん)と賞(しょう)を受(う)けてください。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム '緑の牧場、清い川'本の語り中」

# ###

#### 恵みと真理教会 チョヨンモク 牧師

秘密と言うのは隠している、公開してはいけな いどんな事実を言います. 秘密を引き受けた者 の任務はその秘密が露出しないように守るので す.今日の本文に見れば聖徒たちを示して "神様の秘密を引き受けた者"と言いました. ところで珍しいことは "神様の秘密を引き受 けた者"にはその秘密を隠さずに胆大に広く知 らせなければならない使命があるというのです. 広く知らせなければならないことを "神様の 秘密"と言う理由があります. "神様の秘密" は人間の理解を超越する神秘がその中において 神様が公開しなければ誰もわからないからです. そして神様頃から許諾された人だけがその秘密 の意味を悟るようになるからです. 今日は私た ちが分からなければならない信じなければなら ない広く知らせなければならないこと "神様 の秘密"に対してよく見ます.

#### 第一は、 "キリストの秘密"です.

新約の聖書 コロサイ人への手紙 1 章 26 節と 27 節に "その言の奥義は、代々にわたってこ の世から隠されていたが、今や神の聖徒たちに 明らかにされたのである。

天地万物は神様の創造によって存在するように なりました. 人間は神様の形象と模様どおり造 られた特別な存在だが神様の言葉に不服して犯 罪者になったしそれによって神様の震怒の下に 置かれるようになりました、罪を犯した人間は 悪魔のしもべになったし、死んだ後には最後の 審判を受けてわずか硫黄で燃える火の池に投げ られるようになります. 神様はこのような罪人 たちを救援するために驚くべきでありがたい計 画を持ちました. その計画が "あがないの恵 み"です. 罪のない神様のイエスキリストが人 の身を着て世の中へいらっしゃって、罪人の罪 を代わりに担当して審判を受けて死んだのです. そして死から復活することで死亡の勢力を撤廃 するのです.このあがないの恵みは万歳の前に 決めたことで神様の中に隠していた秘密でした. 神様がこの "あがないの恵み"という秘密を アダムが罪を犯した直後にアダムに初めて啓示 なさいました. その後に漸進的に予言者たちを 通じて何回も多くの方法に啓示なさいました.

## 神様の秘密五つ

遂に神様が決めた時が満ちるようになって救世主イエス様を世の中に送ってあがない使役を果すようにしました. そしてイエスキリストでも教われる恵みは世界中に知られた秘密になりました. 誰でも救援を得ようとすれば "神様の秘密"である "あがないの恵み"が分かなければなりません. 他に言って "福音の秘密" "イエスキリストの秘密"を悟って信じなければなりません. これ外には救援の道がないです.

#### 二番目は、"イスラエルの救援の秘密" です.

ローマ人への手紙 11章 25節に "兄弟たちよ。 あなたがたが知者だと自負することのないため に、この奥義を知らないでいてもらいたくない。 一部のイスラエル人がかたくなになったのは、 異邦人が全部救われるに至る時までのことであ って、"と言いました、神様が罪人を救援し ようと思うこころざしを果たすために一人を選 びました. その人がアブラハムです. そしてそ の子孫がイスラエル民族です.神様がイスラエ ル民族に神様が誰かを現しました。そしてモセ と予言者たちを通じて律法をくださって人類救 援の計画を知らせました.だからイスラエル民 族は神様を仕えて異邦人に神様の救援計画を知 らせなければならない使命を持つようになりま した、ところで返ってイスラエルは異邦人にし たがって偶像を仕えたし彼らに与えられた任務 と使命を忘れてしまいました. それだけではな くメシヤであるイエス様を十字架に釘を打って 殺す事に先に立ちました。イスラエルは彼らに 与えられた特権と恵まれた任務を投げ捨てたし, 神様がくださる救援の恩寵を背いてしまいまし た.しかし神様はイスラエル民族を捨てなくて 救援得る者等を残しておきました. "異邦人の 充満する数"と言うのは異邦人の中で神様が選 んだ者等の数がすっかり満ちることを言います. その時になればイスラエルが民族的次元でイエ スキリストを信じて救援を得るようになる事が あるでしょう.

# 三番目は、"主イエスキリストの再臨の秘密"です。

イエスキリストの再臨がある前に二つの現象が あるでしょう. "背教する事"があって "不 法の人すなわち滅亡の息子"が現われると言い ました. "背教する事"と言うのは信じた信仰 を捨てる行為を言います、積極的には福音を混 雑するようにして歪曲させる仕事を意味します. イエス様の再臨の前にあるようになる背教は著 しくて大大的に起きるでしょう.また一つは滅 亡受けるように運命になった不法の人が登場す るようになるでしょう. 彼は自ら高さであり神 様を対敵するでしょう. サタンの活動に付いて あらゆる能力と標的たちと偽りされた奇蹟たち とすべての不義のまやかしで惑うでしょう. 遂 に神様の聖典に座って自分が神様だと宣布する でしょう.こんなに宣布する時真理を信じない で不義が好きなすべての者等が彼に惑いされて 敵グリスドを神様で仕えるようになるでしょう. その時にイエス様が地上に再臨して不法の人で ある敵グリスドを滅ぼすでしょう.(テサロニケ **人への第二の手紙 2:1~12**) イエス様の再臨 目的はあがないを受けた聖徒たちのためなので す.そしてこの世を審判して治めるためなので す.

#### 四番目は、"天国の秘密"です.

イエスキリストが 公的生涯を始めながら "悔 い改めなさい天国が身近くになったと." 叫び ました. そして弟子たちに "天国が近付った." と伝えなさいと言い付けました.イエスキリス トが人々に天国に対して比喩でおっしゃいまし た. マタイによる福音書 13 章に記録された天 国比喩は皆七種で種を蒔く比喩、穀食とあぶら はや比喩、けし比喩、麹比喩、畑に隠された 宝華比喩、極めて貴い真珠比喩、魚選別比喩で す、イエス様はこの七種比喩をおっしゃる時 "天国の秘密"と言いました。このような比喩 たちは天国の性格を現わしています。弟子たち がイエス様に "どんな理由で彼らには比喩で おっしゃいますか?" と問うとイエスキリスト が答えるのを "そこでイエスは答えて言われ た、「あなたがたには、天国の奥義を知ること が許されているが、彼らには許されていな い。"(マタイによる福音書 13:11)と言いまし た. この返事は "天国の秘密"が分かること が人の努力や知恵にないで神様が啓示なさって 分かるようにすればこそなるということを意味 します.ヨハネの黙示録の最後の部分には天国 の美しくて栄え栄えしい実際が描写されていま す.心を開いて謙遜に聖書を読んで聞く者には "天国の秘密"が隠されていないで "知られ た秘密"になりました.

#### 五番目は、"復活の秘密"です.

聖書には "復活の秘密"を非常に詳しく公開 しておきました.イエスキリストが再臨なさる 時聖徒たちは復活するようになります. "ここ で、あなたがたに奥義を告げよう。わたしたち すべては、眠り続けるのではない。終りのラッ パの響きと共に、またたく間に、一瞬にして変 えられる。というのは、ラッパが響いて、死人 はくちない者によみがえらされ、わたしたちは 変えられるのである。"(コリント人への第一 の手紙 15:51,52) しました. 復活した聖徒た ちは雲の中に引き上げられて空の中で神様を迎 接するようになります、復活の手順を見ればイ エスキリストにあって死んだ者が先に復活しま す.イエスキリストが天から降られる時に聖徒 たちの霊魂を連れていらっしゃいます.その時 彼の身がどんな状態で存在しようがかかわらず 復活されてその霊魂と結合するようになります. 引き継いでこの世の中に住んでいる聖徒たちが あっという間に忽然と変化されるでしょう. そ して雲の中に引き上げられて空の中で神様を迎 接するようになるでしょう.

今まで "神様の秘密" 五つをよく見ました. 人生たちの中に一番可哀想な人は "神様の秘 密"を聞くことができなかった人と聞いてもこ れを悟ることができない人です.そうするので "秘密"と呼ぶのが適当です.しかし神様が選 んだ人々には知られた秘密です. "神様の秘密" はその中で約束されたとおり成り立って来たし また残らずすべて成就するでしょう. "神様の 秘密"を聞いて、その意味を悟って信じる皆さ んは "神様の秘密を引き受けた者"です. "引き受けた者に求めることは忠誠"と言いま した.ここに忠誠の意味は任せてくださった神 様の秘密、啓示された神様の秘密を広く伝える ことを言います. 聖徒の皆さんは "神様の秘 密を引き受けた者"としてこれを伝える事に忠 誠するので将来主イエスキリストから誉めの話 と賞を受けるようにお願いします.